



きたなごやし

男女共同参画情報紙

Vol.28
2020.2

目次

- P2～P3 男女共同参画社会の実現を目指して PARTⅡ
- P4 男女共同参画関連イベント情報



第8回

とらいあんぐるフェスタ～ひと、輝く～

入場無料

今年は「家族の視点で考える男女共同参画」をテーマに、映画上映、市民団体による企画、クイズラリーなどを実施します。子どもから大人まで楽しく男女共同参画を学べるイベントですのでぜひご来場ください。

とき

2月23日(日)
9時30分～16時

ところ 北名古屋市文化勤労会館

大ホールイベント (要入場整理券)

- オヤジシンガーズコンサート 12:50～13:20
- 朗読劇「フォーラムin大江山」 13:20～13:55
- 映画「体操しようよ」上映 14:00～16:00

映画上映



【映画紹介】

定年退職した日、娘から手紙が…
「お父さん、一人で生きていくようにならないとね…」
はたして父は愛する娘の思いに応えられるのか?
誰もが、笑って、泣いて、幸せになる珠玉の感動作

入場整理券は市役所東、西庁舎総合受付・文化勤労会館・健康ドーム・もえの丘で配布しています。

©2018「体操しようよ」製作委員会

団体企画

- おもいやり家族食堂 ※要参加費 9:30～12:00
- 「かみさまとのやくそく」上映 9:30～12:00
- なつかしの伝承遊び 9:30～13:00
- 誰だって家事 9:30～13:00
- 情報紙「とらいあんぐる」展示&DVD上映 9:30～13:00
- 國際交流協会の活動紹介とSDGs啓発キャンペーン 9:30～13:00
- みんなで守ろう! 家族の健康 9:30～14:00
- とらいあんぐるツリー・隣のおうちはどんな感じ? 9:30～16:00
- くつろぎのひと時を♪ミュージックセラピー 10:00～12:00

館内イベント 9:30～16:00

- 男女共同参画クイズラリー
- 男女共同参画イラスト展示
- 男女共同参画関連団体活動紹介
- 物産展(売切れ次第終了)
- おのくん里親募集(売切れ次第終了)

問合せ 市民活動推進課 ☎22-1111

イベントの詳細は市ホームページをご覧ください。

男女共同参画社会の実現を目指して!

【 家族の視点で考える男女共同参画 】

北名古屋市では男女共同参画関連団体が集まって情報交換を行う、男女共同参画連絡会が年3回程度開催されています。今年度第2回の連絡会では、身近な家族間ではどんなことが大切なことを考えました。

はじめに連絡会アドバイザーの日置雅子さんが講義。家族の在り方の多様化、家族形態の変化と女性の役割、男女のワーク・ライフ・バランスの現状や問題点などを学びました。

〈家族の在り方〉

3世代同居から核家族へ。単身世帯も増え続けている。

〈家族形態の変化〉

片働き型家族から共働き家族へ。夫は仕事、妻は家庭（家事・育児・介護）の固定的役割分担の見直しが必要。

〈ワーク・ライフ・バランスの現状〉

働く女性が増え、家の負担をいかに解決するかは家族間だけの問題ではない。男性の育児休業取得の推進や、保育所の充実など子育て環境を整えることが大切。

〈男性片働き型の「近代家族」から共働き型の「ポストモダン家族」へ〉

ワーク・ライフ・バランスは男女で考えること。世帯単位から家族単位への移行に伴う制度や慣習の見直しが大切。生活と憩いの場としての家族のあり方を大切にすること。自己実現と自己責任の意識を持ち、人間らしく、自分らしく生き、自分の人生を引き受けていくこと。すべての人たちの「個」が輝く社会づくりを。

アドバイザーの講義を踏まえ、家族の中で必要なことをキーワードを通して話し合いました。

地域とのつながりを持つ



家族は社会の最小単位。女性の目線や考え方、男性の磨いてきたスキルを活かすなど、みんなで支え合うことが地域貢献につながるよね。

自分らしさを大切にする



『役割分担』ではなく、男性も女性も主体的に家事や育児へ参加

男性(夫)・女性(妻)の意識改革

家族内の理解と話し合いが必要不可欠。相手を一方的に変えようとせず、歩み寄ることも大切だよね。



子どもの権利を尊重する

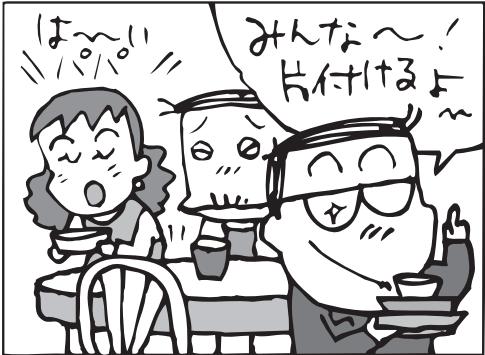


家族間で互いに理解し合うこと、コミュニケーションをとることから始めましょう。
「ありがとう」はその一歩！

北名古屋市男女共同参画連絡会

北名古屋市内の男女共同参画関連団体と男女共同参画に関する有識者（アドバイザー）で構成され、団体間の連携と男女共同参画に関する正しい理解を深めることを目的とする集まり。

家事の見える化!



【政治の視点で考える男女共同参画】

コラム

「ドイツにおけるクオータ制」

愛知県立大学名誉教授 日置 雅子

「クオータ制」とは、女性議員を増やすために一定数(割合)を女性に割り当てる制度のことをいいます。発祥の地は1978年の男女平等法で導入したノルウェーで、その後ヨーロッパから広まり、現在では100カ国以上で実施されています。同制度には、憲法や選挙法で定める「法律型」と、政党が独自に導入する「政党型」の2種類があります。

ドイツでも、エコロジーの党として結成された「緑の党」が1983年に「40% クオータ」を導入したのがきっかけで、政党型としての導入が始まりました。同党が1986年にさらに50%条項を打ち出し、選挙で大量の女性票を獲得したことは、ドイツの政界に大きなショックを与えました。その結果、社会民主党や、キリスト教民主同盟等が追随して制度的な定着をみます。クオータ制の導入は着実に女性議員を増やし、1983年時点ではわずか9.8%でしたが、2008年に31.8%、2013年には最高の36.3%に達し、現在は31.6%台です。

また、ドイツでは、企業や自治体、公的な機関にも女性役員の割合を30%以上にするなどの「女性クオータ法」が2015年に成立し、現在に至っています。

日本では海外に比べて女性議員が際立つ少ないのが現状です。そこで政治分野における男女共同参画を推進するため、議員の候補者の数をできるだけ男女で均等にするよう努力し、女性議員を増やすことを目指す「候補者男女均等法」が昨年成立、施行されました。

北名古屋市の男女共同参画社会の構築について、市議会議員の皆さんに聞いてみました。思いを活かしてもらえるよう期待します。

女性議員

まずは家族の間でお互いの理解を深めていくと、まわりに必ずコミュニティができます。このコミュニティがさらに発展していくと、より良い社会ができると思うのです。発展に必要なことは、男性女性にかかわらず、お互いが信頼し合い、意見をはっきり言葉にすること、分かり合うことだと思います。男性ありきの社会も少しずつ変わってきています。ソフトもハードもさらに良いものになって、一人ひとりの力が活かされる社会になっていくといいなと思います。

男性議員

男女に関係なくそれぞれの得意な分野・特徴を活かし力を発揮して、ともに築いていく社会だと考えています。全く同じことをすることが平等なのではなく、お互いをよく理解したうえで協力していくことが求められていると思うのです。理想としている社会を形成するためには“昔からある意識”を変えるところから始める必要があります。“もっと良くしたい”という思いを大切に、仲間をつくり、自分たちがやれることを考えていきたいです。継続は力なり。

「ひとりごと…」 —50代女性編—

「助け合いが大事!」

娘が進学して家を離れ、子どもたち3人もいなくなり、夫と2人だけの生活になった。夫は退職したが、私はまだ働いている。

家に帰ると、洗濯物はきちんと畳まれ、お風呂の掃除もやってある。ちなみに夫はデパートに出向っていて畳むのはプロだ。

これからも2人で家事をシェアして楽しく暮らしていくこうと思う今日この頃である。

(マルちゃん)



2019
10/20
開催

「男女共同参画のつどい」

～認めあい助けあう社会づくりをめざして～

主催：北名古屋市女性の会

第1部は、登場する2人のオジさんのコブの中味の違いから「人の幸せって本当は何?」というテーマで、朗読劇「コブつきオジさん」を再上演しました。

第2部は、アンガーマネジメントに関するさまざまな資格をお持ちの寺田陽子さんをお招きして講演していただきました。

「アンガーマネジメント」とは、「怒りを後悔しないこと」と定義し、決して怒らないことではないと強調されました。

「怒りの感情とは」「怒りは第2の感情」など、日常生活の中での怒りの本質を解析することで、心の中の葛藤を見極めることができ、自身の心の安定を見い出すことになるといいます。それがより良い人間関係を築いていくことにつながると、丁寧にお話してくださいました。

時には来場者同士が話し合う時間もつくっていただいたことで、怒りに対する認識がそれ異なることもわかり、あっという間の90分でした。私自身「心の整理」ができたように思います。

怒りの感情が出た時は、まず心の中で6秒数えてみましょう！

(O)



講師：寺田陽子さん



男女共同参画セミナー

託児グループ『めばえ』20周年記念講演

入場無料

『自ら育つ力を伸ばす～親育ち・子育ち・地域育ちの魔法のコミュニケーション講座®～』

- ・たくさんの人と触れ合おう!
- ・子どもと私のいいとこ探し
- ・自分を知ってみんなで子育て

- 日 時 ● 2月15日(土) 10時～11時55分(9時30分受付)
会 場 ● 北名古屋市総合福祉センターもえの丘 1Fふれあい健康ルーム
講 師 ● 奥田みほ氏 (社)日本コミュニケーション機構代表理事
定 員 ● 70名(先着順)

主催:託児グループ『めばえ』、北名古屋市 問合せ:市民活動推進課 ☎22-1111

お申込みはこちら!→



編集後記

コピーライターの梅田悟司さんの著書「名もなき家事」。サブタイトルが「やってもやっても終わらない名もなき家事に名前をつけたらその多さに驚いた」。妻と夫の家事に対する認識が違うことに気づかれます。たとえば、使った食器を洗ってもとの場所に戻すこと、掃除機をかける前に床の物を移動させることまでが家事。これらのことにも名前をつけてお互いに意識することが大切と説きます。

共働き世帯が増加している昨今、夫と妻が家の負担を共有して、仕事と両立できればいいですね。心に余裕ができる豊かな暮らしにつながるよう思います。

(Y)

編 集 さんか・クラブ
イラスト えりちゃん
発 行 北名古屋市総務部
電 話 0568-22-1111
F A X 0568-25-0611
E メール katudo@city.kitanagoya.lg.jp
ホームページ <http://www.city.kitanagoya.lg.jp/>

2020年2月発行

たかはし音楽学院

皆で楽しい
グループレッスン

けんばんリトミック(新年少～)

幼児コース(新年中・年長～)

楽しいグループレッスンからスタート!

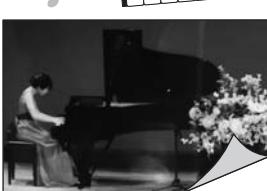
個人レッスンでレベルをぐんぐん上げてピアノコンクールにも挑戦!
毎年受賞者も多数見えます♪



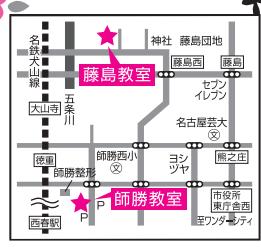
幼児コース



けんばんリトミック



発表会



師勝教室(北名古屋市鹿田天王山5-1)

藤島教室(小牧市藤島町居屋敷13-3)

問合せ 090-3153-2918

✉ toiawase@takahashi-onng.com

たかはし音楽学院

検索